

学びの杜通信

第10号 平成27年3月9日発行



たくさんの御応募ありがとうございました ～第68回栃木県理科研究展覧会並びに発表会～

支えます

本展覧会並びに発表会は、「児童生徒の科学する心を育成し、本県理科教育の振興を図る」ことを目的に、昭和22年から続いている、長い歴史と伝統を誇る科学コンクールです。

今回、展覧会では、応募総数3,642点のうち91点が中央展覧会に進み、そのうち28点が最優秀賞に輝きました。発表会では、応募総数84点のうち11点が中央発表会に進み、そのうち7点が最優秀賞に輝きました。今回も、たくさんの御応募ありがとうございました。

最優秀賞の作品は、長期間にわたり丁寧に観察してまとめたもの、詳細な記録をとり、それをもとに考察したもの、身近な生活との関わりのあるテーマを設定したものなど、どれも素晴らしい内容でした。また、発表会では、言いたいことがはっきり伝わるよう、提示資料や説明の仕方に様々な工夫が見られました。

中央展覧会並びに中央発表会の審査結果は、栃木県総合教育センターのホームページから見るすることができます。



展覧会の様子



発表会の様子

→Click! <http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/tenrankai/h26-rikakenkyu/tenrankai.htm>



【問合せ先】 研修部 (Tel 028-665-7202)

幼・保・小ジョイントプロジェクト 支えます

このプロジェクトは、市町における幼稚園・保育所・小学校の連携推進を支援していく事業です。幼稚園・保育所・小学校の教職員が合同で研修し、幼児期の教育の成果を小学校教育に生かせるよう、一貫した指導の充実を目指しています。

今年度は茂木町で「伝え合う力」を共通テーマにして、5回実施しました。

平成26年度の日程・内容

- 5/14 (火) 趣旨説明
- 7/9 (水) 小学校の授業公開Ⅰ・授業研究
- 10/28 (火) 幼稚園の保育公開Ⅰ・保育研究
- 11/27 (木) 小学校の授業公開Ⅱ・授業研究
- 2/10 (火) 幼稚園の保育公開Ⅱ・保育研究

成果



保育・授業研究の様子

保育・授業の公開を同じクラスで2回ずつ行ったことで、子どもの育ちがとらえられた。また、1回目の研究協議で保育・授業改善の視点が明確になり、それを生かして2回目の保育・授業をすることができた。

【問合せ先】 幼児教育部 (Tel 028-665-7215)

「できたて」です！～冊子・パンフレット紹介～ 広げます

今年度の調査研究の成果をまとめた冊子・パンフレットができました。今回は、その中から5点を紹介します。これから順次、発送するとともに、ホームページにも掲載します。是非、御活用ください。

3月11日（水）発送予定

「先輩教師からのメッセージⅡ」



ベテラン教職員から後輩教職員へ、豊富な経験に基づいたメッセージをまとめました。学校教育の充実のために継承していきたい内容が満載です。
(対象：全ての教職員)



→Click!

http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/cyosa/cyosakenkyu/senpai_message/menu.htm

※3月17日（火）掲載予定

3月11日（水）発送予定

「学級経営のイ・ロ・ハ」



若手教員ための学級経営の手引きです。具体的な場面を挙げて基本的な指導の在り方について示していますので、お手元に置いて御活用ください。
(対象：小・中・高)



→Click!

http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/cyosa/cyosakenkyu/h26_HR/

3月11日（水）発送予定

「授業でICTを使ってみよう」



確かな学力を育むために、ICTを効果的に活用した指導事例を示しています。活用のポイントを、スマートフォンやタブレットなどから動画で視聴できます。
(対象：小・中・高)



→Click!

http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/cyosa/cyosakenkyu/h26_ICT/

4月21日（火）発送予定

「思考力・判断力・表現力を育む授業づくり」



「考えるための技法」である「思考のすべ」と「思考のすべ」を使用するための発問の例や、「思考のすべ」を位置付けた指導案のモデルを示しました。
(対象：小・中・高)



→Click!

http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/cyosa/cyosakenkyu/shikouryoku_h26/

※4月21日（金）掲載予定

4月21日（火）発送予定

「幼児期から大切にしたい学びに向かう集団づくり」



子どもは、幼児期に、遊びや生活を通して協同する経験を重ね、集団で学ぶ力の基礎を獲得します。小学校は、その学びの成果を引き継ぎ、さらに磨かれた集団へと高めていきます。幼児期から児童期にかけてのそれぞれの時期に大切にしたい子どもの姿と、それを支える教師の関わりについてまとめました。幼稚園・保育所・小学校の実態に合わせ、職員研修や保護者との連携などで御活用ください。(対象：幼・保・小)

→Click!

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/youji/cyosa/menu.htm>

※4月1日（水）掲載予定



○この通信に関する御意見・御感想をお待ちしています。入力・送信は [こちら](#) から

・センターホームページ（TOP）は、[こちら](#) ・学びの杜通信のバックナンバーは、[こちら](#)